

1. **課題名**

高齢心不全患者の心不全の急性増悪による再入院に関する因子の検討

2. **担当科 申請者**

リハビリテーション技術科 小野田 博繁

3. **研究期間**

2017年7月27日から2021年9月30日まで

4. **目的**

高齢心不全患者さんの身体運動機能低下は日常生活活動（ADL）の低下だけでなく、生命予後を悪化させることが報告されている。しかし、高齢心不全患者さんにおいて運動機能および日常生活機能の低下と心不全の再入院との関係についての報告は少ない。高齢心不全患者さんにおける退院時の身体運動機能あるいは日常生活機能と心不全の再入院との関係について検討する。

対象：心不全で入院し、急性期治療が終了した後に自宅退院および施設退院となった
高齢心不全患者さん

5. **利用又は提供する試料・情報、提供方法**

試料・情報：患者情報、既往歴、心機能、合併症、血液、検査データ、診療録等

提供方法：電子的配信

6. **研究代表者**

独立行政法人国立病院機構静岡医療センター リハビリテーション科 鬼頭 和也

7. **倫理審査委員会**

本研究の実施については平成29年7月27日に当院医療倫理審査委員会（迅速審査）にて承認された。

<当施設の研究責任者（相談窓口）>

所 属： 静岡市立静岡病院 リハビリテーション科

研究責任者： 小野田 博繁

電話番号： 054-253-3125（代表）

<研究に関する資料の入手や閲覧・問い合わせ>

相談窓口： 静岡市立静岡病院 臨床試験管理センター

e-mail： chicken2@shizuokahospital.jp